香美市文芸 風の流れ

◆一般投稿作品◆　岡崎桜雲　選

目をつむり歩いてみれば秋半ば　原　茂
いっせいに夕日を浴びる花薄　山﨑　貴子
青天に渋沢のごと紅葉燃ゆ　岡本　初美
谷間風蝉の声をも運び出す　五百蔵利美
数多まつコロナの注射青葉風　伊藤　清子
何事も鈍く成りけり梅雨晴間　山﨑　寿美
天の火の翔るが如し曼珠沙華　中村　紫乃
一天に我在るごとく女郎蜘蛛　山﨑　雅也
イントロは水戸の黄門カーニバル　明石　韮生
真水のむありがたき国夏さかり　荒木　景子
再びの梅雨模様めく残暑かな　楮佐古きよ
蝉時雨昂ぶる八時十五分　佐竹　洋子
平和へと皺の手合はす終戦日　利根　弘子
八月の空を焦してB29　古川　信子
看板の荒ぶ町並カンナ燃ゆ　山﨑　鈴子
蓮の花を舟にさゆれつ雨ガエル　小原　子川
草刈り機目覚ましがわりの朝まだき　近藤　純加
曼珠沙華笠子地蔵の赤いべべ　森本　幸美
炎天下流れる汗と読経声　溝渕　龍泉
鶴首に宗旦木槿花ひらく　東　月
母と行く蜜柑の花の香る道　吉川　恵
真白の未だ際立つ立浪草　小松　美鶴
夏帽子母に似し人目で追ひぬ　秋山　英身
日の出前まだまだ早し更衣　原　恭子
遠く来し娘の美術展四温晴　大場比奈子
白鷺の羽ばたきに立つ青田波　秋　星
梅雨晴間上目遣いに犬背伸び　井上　有子
食欲のなき犬がいて梅雨最中　佐　和
桃の香や居間に落ちつく独りかな　宗石　愛喜
稲の花香北はほんに農ゆたか　森本　之子
読み耽りカナカナに知る夜明けかな　山崎かずみ
夏の夜オリンピックに夜更しす　山中　明石

◆美良布俳句会◆

米兵の呉れし棒チョコ終戦忌　北村　里子
日々草葉を巻き耐ゆる炎暑来し　小野川順子
頭上にて一際激し蝉の声　中内ゆかり
鉦叩宵の口から鳴きはじめ　前田　芳子
忍びよるコロナの恐怖夏至の雨　高田　米子
お旅所の幼馴染みの緑蔭は　甲藤　卓雄

◆かほく俳句会◆

墓洗ひ終へて海風山の風　乾　真紀子
筆山のひねもす見えず秋霖雨　岡本　敏子
蝉の声九十三年生きて聞く　黒岩千英子
孫の手に土産の西瓜重たすぎ　小松　昇
兎毛の筆意に適ふ夏書かな　杉山　春萌
初秋やコロナになりし夢を見る　津田吾燈人
蜩の日暮れ映せし大鏡　野村　里史
秋霖雨夜夜酌むひとり酒かなし　前田　欣一
早暁の涼風胸に畑に出る　前田　智
祈りある宮のしじまや夏の逝く　宮崎ただし

今月のキラリ　広報委員会

曼珠沙華笠子地蔵の赤いべべ

地域に親しまれているお地蔵様なのだろう、頭には笠を体には赤いべべ（赤い毛糸の肩掛けかも？）を着けてもらっている。その笠子地蔵のまわり一面燃えるような赤い曼珠沙華。香美市の何処かで出会えそうな秋の季節ならではの美しい一句。昔ばなしの『笠地蔵』をふと、思い出しました。

俳句・短歌の投稿方法

▼投稿方法は自由。住所、氏名、電話番号を明記してください。
▼俳句は偶数月、短歌は奇数月に掲載します。掲載月の前月の1日までに投稿してください。
▼誌面の都合により掲載されない場合があります。なお、選者の添削を不要とする方は添削不要と記してください。

【投稿先】総務課内広報委員会事務局「俳句・短歌」係
〒782－8501（住所記載不要）　FAX 53・5958

香美市立美術館

アートの窓

市川雅彦は昭和32年（1957）中土佐町に生まれ、京都市立芸術大学を卒業後、教職に就き、現在は中土佐町立美術館の館長を勤めています。

1982年東京セントラル美術館日本画大賞展をはじめ、創画会展などに入選を重ね、1986年県展特選大賞を受賞、1998年無鑑査になりました。

郷土文化会館賞展にも出品を続け、個展、グループ展を多数開催しています。多くの後進の指導にあたり、高知の日本画界を牽引している存在です。

こうした市川雅彦の作品をぜひ多くの方々に楽しんでいただきたいと思います。

（館長　都築房子）

市川雅彦展

―ここに在るということ―

10月30日（土）～12月19日（日）

休館日／毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館）

▲生・2021

▲ここに

▲空旅

香美市森林環境税活用事業　申し込みいただいた方からの投稿を募集しています！！

かみんぐBABY 木のギフト

『木のギフト』お便り紹介

中島向陽くん

現在7カ月の息子が、いただいた木のギフトを興味深そうに手に取り、楽しく遊んでいます！

これから、積み木を積めるようになるのもすごく楽しみです^ ^

角に丸みがあり安全ですし、積み木のひとつには名前も入れてくださって感動しています！素敵なプレゼントを本当にありがとうございました。

※香美市から木のギフトを受け取られた皆さんからのご感想、写真を募集しています。

投稿者の氏名、写真、写真に映っている方の名前（ペンネームで構いません）、感想を、下記メールアドレスまでお送りください。

『ぷらっとホームMoku』のご協力により、南国市十市パークタウン内で木のギフトを手に取ってご覧いただけるようになりました。

←場所等はこちらをご覧ください

香美市の赤ちゃんに『木のギフト』をプレゼントしています。詳しくは、新生児訪問の際にお渡しするパンフレットまたは、香美市ホームページ内の特設ページをご覧ください。

【問い合わせ先】農林課林政班　☎52－9283　Ⓔrinsei@city.kami.lg.jp